

京成本線荒川橋梁の堤防切り欠き部の対策

令和元年東日本台風を踏まえ、令和2年度は、葛飾区・足立区により土のうを設置。
(軌道部分は水防活動により対応)



荒川左岸(葛飾区側)土のう設置状況



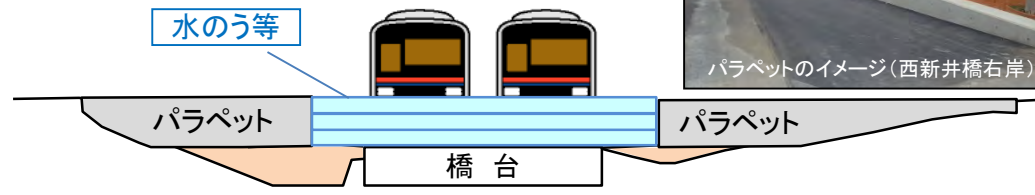
水防活動の手順をとりまとめ確認書を4者で締結(R2年9月30日)
出水時には足立区、葛飾区、京成電鉄で現地で待機し、綾瀬水門A.P+4.8m※の水位で、運行を停止し、水防活動開始
※ 京成本線荒川橋梁の橋台天端から1m下の換算水位

軌道内夜間現地調査(R2年10月)

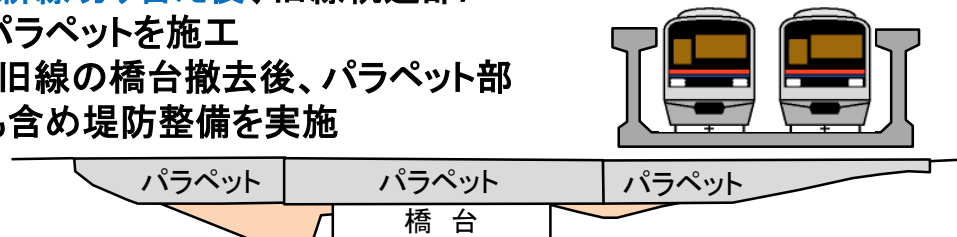
終電通過後、京成電鉄により線路閉鎖を行い、京成電鉄立会のもと足立区、葛飾区及び荒川下流河川事務所により軌道内の夜間現地調査を実施。



令和3年度は、堤防切り欠き部の土のう設置箇所にパラペットを施工
(軌道部分は引き続き水防活動により対応)

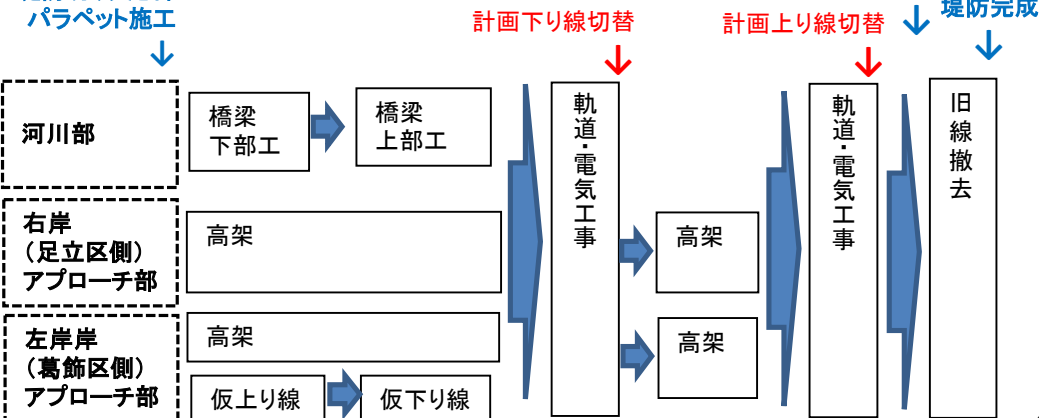


・新線切り替え後、旧線軌道部にパラペットを施工
・旧線の橋台撤去後、パラペット部も含め堤防整備を実施



京成本線荒川橋梁架替工程

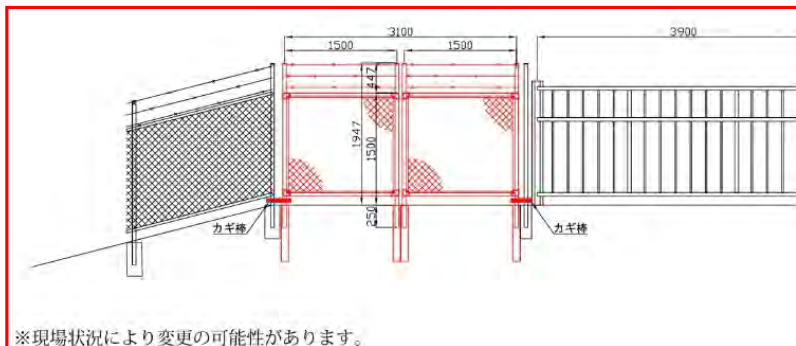
堤防切り欠き部
パラペット施工



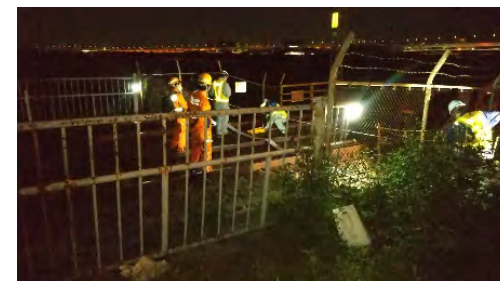
水防活動の状況

【足立区】

- 足立区は、水防活動の円滑化を図ることを目的として、荒川橋梁右岸側フェンスの改修工事を足立区の負担により実施すべく京成電鉄（株）と協定書を締結し、河川法の許可を得て実施しています。



フェンスの改修



軌道内夜間現地調査
(R2年10月) 足立区



荒川右岸（足立区側）土のう設置状況（R2年7月）

水防活動の状況

【葛飾区】

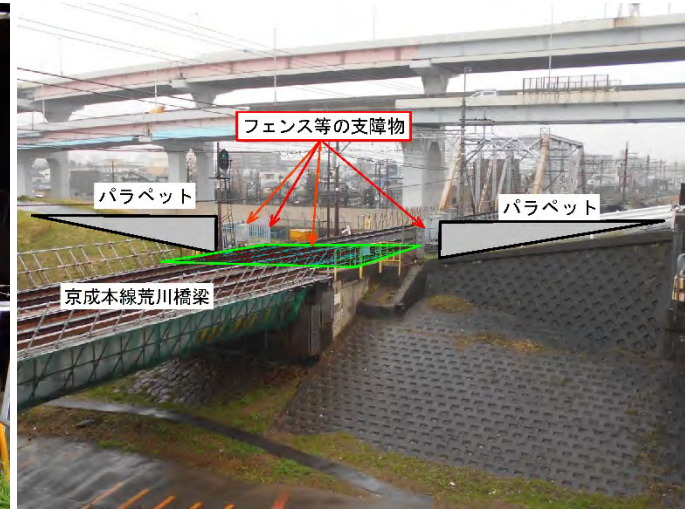
- 葛飾区は、7月の合同水防訓練（120名参加）で荒川左岸に大型土のうを35個設置するとともに、8月の水防本部訓練（112名参加）において、大型土のう設置訓練を実施しました。
- 葛飾区としても水防活動の円滑化を図るための対策となるフェンス等の支障物の取り扱いについて関係機関と調整していきます。



荒川左岸（葛飾区側）
土のう設置状況（R2年7月）



軌道内夜間現地調査
（軌道内の起伏・傾斜等の測量
を実施 R2年10月）葛飾区



水防活動円滑化へ向けて
の調整箇所